

く に た ち

最近、レストランで子供くらいの大きさのロボットが、お客さんからトレーを受け取って運んでいるテレビCMをご覧になった方も多いと思います。このロボットは、二足歩行はもちろん、子供と一緒に走ったり、階段を上り下りしたりと進化しており、近い将来には一家に一台(体)も夢ではないような気がします。

この制御を行うには、周りの人や物を検知するセンサー、姿勢制御のセンサー、物を持つために対象物の重さや硬さを判断するセンサーなどによる様々なセンシング技術が用いられていると考えられます。また、人や物に危害を加えないために、自己の状態をモニタリングするなどの技術も必要だと思われます。

鉄道はロボットのように小さく閉じた単体で機能するものではなく、軌道、トンネルや橋などの構造物、そこを走行する車両、車両を制御または運転士をバックアップする各種装置など、複数の分野の技術により成り立っている総合的なシステムです。よって、これらの安全性・信頼性・メンテナンス性の向上が重要であり、今月の特集は、そのためのセンシング・モニタリング技術について、鉄道総研が開発している技術の一端を紹介しています。是非ご一読をお願いいたします。

次号では、「省エネルギー技術」の特集を予定しております。どうぞご期待ください。(N. N.)

■ 監修責任者

内田雅夫

■ 編集責任者

高井秀之

■ 企画・校閲

中島 強, 坂本義雄, 辰巳光正, 佐藤和敏,
西堀典幸, 織田安朝, 武居 泰, 福谷隆宏,
柳川秀明, 佐溝昌彦, 福村直登, 土屋広志
鈴木昌弘, 澤 貢, 清野 寛, 廣瀬道雄

■ 編集・出版

財団法人 研友社

次号 ■ 平成21年3月号 ■ 予告

特集：省エネルギー技術

インターネットのホームページで、様々な最先端の鉄道技術の紹介や関連する情報を提供しています。

■ 鉄道総研アドレス

http://www.rtri.or.jp/index_J.html

■ 研友社アドレス

<http://www.kenf.or.jp>

■ 記事に関するお問い合わせ先

総務部 広報 電話 042-573-7219

鉄道事業各社の 業務運営に供する

■ 2月号主要目次 ■

特集：国際交流

～鉄道の世界的な発展に貢献する～ J R 旅客 5 社、J R 貨物

特別追悼インタビュー：山之内秀一郎氏を偲んで

～ J R 東日本取締役副会長・石田義雄氏に聞く～ 編集部

グループ企業の躍進：車両清掃 JR 各社グループ会社



定価 610円
(送料 84円)
年間購読料 7,320円
(定価は消費税込)

発行所 (株)交通新聞社

〒102-0083 東京都千代田区麹町6-6
麹町東急ビル

ご購入お申込みは販売部まで

TEL NTT ☎ 0120(008)816 FAX NTT ☎ 0120(456)484
JR (051)5109 JR (051)3596